

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社日本製鋼所広島製作所 第9組立工場	階数	地上2F
建設地	広島市安芸区船越南一丁目2248番	構造	S造
用途地域	都市計画区域内(市街化区域)	平均居住人員	45 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2022年4月29日
敷地面積	265,734 m ²	作成者	村田友弘
建築面積	4,127 m ²	確認日	2022年5月10日
延床面積	9,043 m ²	確認者	横山健次

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.6 ★★★★★★</p> <p>S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設 修繕・更新・解体 運用 オンサイト オフサイト <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 74% ③上記+②以外の 74% ④上記+ 74%</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.4</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.7</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.6</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.9</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 // 照明設備においてLEDの採用による消費電力の低減 // 節水型洋風便器・小便器の採用。/ LED照明の採用。</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.5</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐輪場及び駐車場条例に基づく付置義務駐車台数の確保。</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.3</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 給排水配管の2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。/ 空調配管・衛生配管において、構造部材、仕上げ材を痛めることなく更新・修繕できる</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される